第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 212-0021
 住 所 神奈川県川崎市幸区都町39-1
 氏 名 社会医療法人財団石心会
 理事長 石井 暎禧

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	社会医療法人財団石心会		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市幸区都町39-1		
該当する事業者 の要	☒ 規則第4条第1号該当事業者		
	☐ 規則第4条第2号該当事業者		
	☐ 規則第4条第3号該当事業者		
	☐ 規則第4条第4号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	救急医療から在宅介護までの医療・福祉サービスの提供		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量	3,281	k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
		電話番号	
		FAX番号	
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	令和29年度 ～ 令和元年度 (報告年度 令和元年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 6,274 t-CO ₂ (調) 6,167 t-CO ₂	(実) 6,188 t-CO ₂ (調) 6,086 t-CO ₂	(実) 6,534 t-CO ₂ (調) 6,422 t-CO ₂	(実) 6,523 t-CO ₂ (調) 6,412 t-CO ₂	(実) 6,086 t-CO ₂ (調) 5,983 t-CO ₂
削減率		(実) 1.4 % (調) 1.3 %	(実) -4.1 % (調) -4.1 %	(実) -4.0 % (調) -4.0 %	(実) 3.0 % (調) 3.0 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	売上		単位	t-CO ₂ /百万円	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.2818	0.2673	0.2781	0.2449	0.2876
削減率		5.1 %	1.3 %	13.1 %	-2.1 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	各施設単位においては排出量は増加の方向であるが、当法人最大の施設である川崎幸病院での削減効果が大きいため法人全体としては減少の結果とすることができた。尚、各施設とも当該年度においては売上の増加も同時に発生しているためエネルギー使用量が増える方向にあった。
第2年度	各施設とも排出量は第1年度との対比では増加している。各施設の売上も増大しており、このためエネルギー使用量が第1年度より増加したためである。
第3年度	計画期間の総括として各施設ともエネルギー使用量の増加で排出量増加、原油換算量としては基準年度と比較して微増となった。原単位は13.1%の減少となっている。その理由としては各施設の売上も増大していることによる。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明設備の運用管理 ・ 空調設備の運用管理 ・ 熱源装置の運用管理
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明設備の運用管理 MRI室改修に際しLED照明に交換(川崎幸病院) ・ 空調設備の運用管理 中間期の空調使用基準の設定温度を遵守 中間期の空調使用基準における外気温設定とその遵守(川崎幸クリニック) 職員エリア内空調機の温度設定の遵守掲示(さいわい鹿島田クリニック) ・ 熱源装置の運用管理 外気温と施設内温度の把握と発停頻度の増加によるエネルギー使用量の削減(川崎幸病院)
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調設備の運用管理 中間期の空調使用基準の設定温度を遵守 中間期の空調使用基準における外気温設定とその遵守(川崎幸クリニック、川崎クリニック) ・ 職員エリア内空調機の温度設定の遵守掲示(さいわい鹿島田クリニック、川崎幸クリニック) ・ 熱源装置の運用管理 外気温と施設内温度の把握と発停頻度の増加によるエネルギー使用量の削減(川崎幸病院) ・ 空調設備、換気設備の更新(川崎幸クリニック)
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空調設備の運用管理 中間期の空調使用基準の設定温度を遵守 中間期の空調使用基準における外気温設定とその遵守(川崎幸クリニック、川崎クリニック) ・ 職員エリア内空調機の温度設定の遵守掲示(さいわい鹿島田クリニック、川崎幸クリニック) ・ 熱源装置の運用管理 外気温と施設内温度の把握と発停頻度の増加によるエネルギー使用量の削減(川崎幸病院) チラー温度設定の冷房時1℃~2℃上昇設定での運用(川崎幸病院) ・ 空調設備、換気設備の更新(川崎幸クリニック)
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	特になし
第1年度	特になし
第2年度	特になし
第3年度	特になし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	特になし
第1年度	・廃棄物の分別強化
第2年度	・廃棄物の分別強化(継続)
第3年度	・廃棄物の分別強化(継続)

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	6,134	t-CO ₂
(調)	5,988	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎幸病院	川崎市幸区大宮町31-27	8311	一般病院	3,988 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	1
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	2
100～200kl 未満	1
100kl 未満	3

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--